

山口県感染症発生週報 (第35週: 2021年8月30日～9月5日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核: 第34週追加 1例(下関)、
第35週 2例(下関1例、周南1例)

【4類感染症】

・レジオネラ症: 第34週追加 2例(周南)

【5類感染症】

・急性脳炎: 1例(山口)

・梅毒: 2例(山口)

【新型コロナウイルス等感染症】

・新型コロナウイルス感染症: 383例(下関127例、岩国40例、柳井6例、周南63例、防府42例、山口35例、宇部58例、長門1例、萩11例)

全国で感染力の強いデルタ株が猛威を振るっており、県内でもクラスターの多発などにより、新規感染者が急増しています。感染状況がステージ4に移行し、医療体制の負荷がますます高まる厳しい状況です。「デルタ株感染拡大防止集中対策」を8月25日から強化するとともに、9月12日まで延長し、特に、飲食店・喫茶店へは営業時間短縮を要請しています。県外との往来自粛、外出機会の半減、会食は少人数・短時間で、普段一緒にいる人以外とは自粛するなど感染症予防対策の徹底をお願いします。

※()内は届出を受けた保健所

デルタ株感染
拡大防止集中対策

集中対策期間

9/12(日)まで

集中的な取組により、
本県での感染の再拡大を阻止！

- ◎ 県外との往来の自粛
⇒ 福岡・広島との往来は最大限自粛を！
- ◎ 外出機会の半減
⇒ 不要不急の買い物や会食は控える！
⇒ 20時以降の飲食店等の利用は自粛を！
- ◎ 感染予防対策の徹底
⇒ まめな手洗い・手指消毒等の徹底！
⇒ 会食は少人数・短時間で、
普段一緒にいる人以外との会食・会食は自粛を！

山口県政策企画課HP(8/25掲載)

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1) 特記事項

・RSウイルス感染症: 岩国、柳井、周南、萩で発生が多い状況です。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuyuiho.php>

(2) 週別発生状況

疾患名	33週	34週	35週	疾患名	33週	34週	35週
インフルエンザ	0	0	0	ヘルパンギーナ	8	2	12
RSウイルス感染症	83	124	126	流行性耳下腺炎	2	2	3
咽頭結膜熱	3	5	2	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	9	10	流行性角結膜炎	0	1	1
感染性胃腸炎	126	122	116	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	3	5	1	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	2	8	24	マイコプラズマ肺炎	1	0	0
伝染性紅斑	0	0	0	無菌性髄膜炎	0	0	0
突発性発しん	17	13	26	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3) 地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	1	25	3	82	2	0	5	0	8	126
咽頭結膜熱	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	0	0	7	0	0	0	0	1	10
感染性胃腸炎	21	6	7	40	2	14	17	2	7	116
水痘	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
手足口病	2	0	1	1	2	17	1	0	0	24
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	5	0	0	7	3	2	8	0	1	26
ヘルパンギーナ	0	0	0	1	0	11	0	0	0	12
流行性耳下腺炎	0	0	2	0	0	1	0	0	0	3
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 トピックス

新型コロナウイルス感染症が第36週(9月7日現在)に30例(下関7例、岩国4例、柳井3例、周南4例、防府2例、山口7例、宇部3例)確認されました。【累計5,296例】

4 病原体検出情報

・新型コロナウイルス感染症: 新型コロナウイルス(検体採取週 第35、36週)が検出されました。